

学園 だより

- 2 ■ ようこそ、長野高専へ
- 4 ■ 特別敢闘賞・専攻科特別賞受賞者の紹介
- 5 ■ 本科卒業生・専攻科修了生進路一覧
- 6 ■ 学生会より
- 8 ■ 後援会だより/校務分掌

ようこそ、長野高専へ



新入生の皆さんへ

校長 土居 信数

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。
新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、本年度は入学式を中止するなど学校行事にも大きく影響が及んでいます。日常を取り戻す。これが喫緊の課題です。そのためには皆さん全員の協力が不可欠です。不要不急の外出を控え、うがい、手洗い、マスクの着用を励行し、私たちの中から感染者が出ないようにしましょう。

高専は、社会の課題を解決するいわゆるソーシャル・ドクター（社会のお医者さん）を育成する学校です。5年間の一貫教育による腰を据えた勉強や課外活動により、社会で求められる実践力と応用力を身に付けることができます。

低学年では一般科目を中心に学習します。高学年になるにしたがい次第に専門科目が増えていきます。何事も基礎が肝心です。低学年で自学自習の学習習慣を確立し、基礎科目をしっかりと身に付けてください。そうすれば高学年で学ぶ高度な専門科目を容易に理解できるようになります。

長野高専の学生は、運動部、文化部、また高専ロボコンのようなコンテスト部門において全国レベルの好成績を上げています。課外活動にも積極的に参加してみましょう。授業では学べないものを経験することができます。

また、工嶺祭（学園祭）、体育祭、研修旅行などのイベントもたくさんあります。これらイベントにも積極的に参加して、高専生活を楽しみましょう。

こうしたことができるのも大学入試のない高専だからです。よく学び、よき友を作り、行事にも積極的に参加しましょう。そうすることで、皆さんの将来は、きっと豊かで実り多いものになるはずです。Enjoy your KOSEN life!

体に気をつけて

1組



小林 茂樹
これから先、生きていく皆さんには「試す力」「改善する力」が必要になると思います。高専にいる間にたくさん挑戦して、力をつけてください。そして、困った時に相談できるような仲間を作ってもらえれば良いと思います。体に気をつけて、楽しくやってみよう。

さあ、始めます

2組



牧 千夏
みなさんはこの門をくぐるために、悩みや迷いを乗り越えて心を決め、そして努力を重ねてきたことでしょう。ここには、同じ苦労を経た仲間がいます。困ったときには、手を差し伸べ合って、みなさんの決意を本物にしていきましょう。ようこそ、長野高専へ。

「日就月将」の5年間を!

3組



柳 沼 晋
担任2回目も1-3です。「以前より良くなっていると思うので頑張ってください」とは、今は5年生の誰かが1年生だった頃の授業評価（類似コメント多数）です。日就月将、進歩し続けたいと望んできた私にとって最高の賛辞でした。新入生の皆さんにも是非そうあってほしいと願っています。

1年生担任から 新入生へ

あせらず 一步一步

4組



山崎 真紀
ご入学おめでとうございます。新しい環境に慣れるまで大変なこともあると思いますが、あせらずに一步一步、前に進みましょう。一步一步の積み重ねは、必ず自分の道を切り拓いてくれます。皆さんが楽しい学校生活を送ることを願っています。

新入生の皆さんに

5組



佐久間 敏幸
皆さんは15歳で将来の技術・研究者になることを希望し高専にご入学されたことは大変な決断だったと思います。高専は皆さんを学生として歓迎します。これから、5年間で自ら考え未来をつくる行動ができる人になって頂けるよう少しでも手助けできればと思います。



在校生から新入生へ

素晴らしい高専生活になりますように



2-4(C) 高野 快成
(長野市立北部中学校出身)
新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。長野高専にはさまざまな国・県の学生が在籍しており、多くの学科、部活・同好会、取り組みなどがあります。是非様々な活動に参加して高専の仲間たちと充実した楽しい高専生活を共に過ごしましょう!

高専だからこそ



4S 村上 翔哉
(塩尻市立広陵中学校出身)
新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。高専では、個性豊かな友達やハイレベルなスキルを持つ仲間と出会うことができます。また、大学受験をする高校生と比べると、自分のための時間がたくさんあると思います。向上心を忘れず、有意義な生活にしましょう!

新入生の皆さん入学 おめでとうございます!



2-2(M) 黒岩 玲水
(長野市立若穂中学校出身)
新入生の皆さん入学おめでとうございます。普通の高校に比べて高専は自由が多く、そのため自己判断が重要になると思います。勉強もやればやっただけ良い結果が出ると思うので、自分の好きなことに時間を使い、楽しみつつやることはきちんとやって充実した高専生活にしてください!

ご入学おめでとう ございます



3E 澤柳 結
(長野市立櫻ヶ岡中学校出身)
新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。長野高専は他の学校と比べて時間が沢山あり、自分のやりたいことがやりやすいです。この機会にぜひ、自分から進んで色々なことに挑戦してみるといいと思います! 部や同好会も沢山あるので、積極的に参加して、楽しい充実した高専生活を送りましょう!

実りある高専生活に なりますように



5J 島田 拓人
(長野市立川中島中学校出身)
新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。高専はロボコンを始めとしたたくさんの部活や同好会があります。また、海外研修や専門に関するイベントへの招待もあります。これらのイベントに是非参加して、5年間という期間を通して大きく成長していきましょう!

学生会より

gakuseikai•gakuseikai•gakuseikai•gakuseikai•gaku

新学生会長 挨拶

ようこそ長野高専へ!

45 高崎 真地 (茨城県つくば市立桜中学校出身)



皆さんこんにちは! 令和2年度学生会長を務めさせていただき、45の高崎真地です。

新入生の皆さんご入学おめでとうございます! 僕からは、1年生に3つのことを伝えさせていただきます。

1つ目は、高専に入学したなら「積極的に色々な人と関わってほしい」ということです。高専には多くの部活や同好会などがあります。またクラスや、寮生ならば寮で色々な人と関わる機会があります。その関わった人の中では、5年間の学校生活という交流を経て卒業後も長く関わる人がきっといるはず。高専という場を利用して「生涯の親友」を見つけてもらえ

れば幸いです。

2つ目は、5年間という時間を利用して「多くのものに挑戦してほしい」ということです。突然ですが、皆さんは5年前何歳ですか? 4月生まれの16歳なら11歳。小学5年生です。では、小学5年生から今までにできるようになったことはいくつありますか? 数え切れないほどあると思います。その数え切れないほどできるようになった時間が今からもう1度あります。ぜひ色々なことに挑戦して、卒業時には今よりもっと色々なことができるようになって欲しいです。

3つ目は、色々な人がいたとしても「使える時間は皆同じ」ということです。当たり前ですが、タイムマシンでもできない限り基本的に時間は皆平等です。その時間をどのように使うかは皆さんの自由ですが、自分が何もしていない時間でも、誰かは何かしていることを忘れないでいて欲しいです。スタートが同じで、人ごとに差が出るとしたら使っていた時間とその内容だと思えます。「勉強をしよう!」と言いたい訳ではなく、趣味でも遊びでもいいので、何もしていない時間を少なくしてもらいたいです。

最後に少しながら学生会について紹介させていただきます。学生会では学生の皆さんの学校生活を支えると共に、様々な企画とその実行をしています。興味があったらぜひ学生会役員に話しかけてください!

高専という5年間を楽しんでください!



gakuseikai•gakuseikai•gakuseikai•gakuseikai•gakuseikai•gakuseikai•gakuseikai•gakusei

学生会企画

学生会では年間を通して様々なイベントを企画しています。

イベントは季節を感じられるものばかりです。これらの活動に興味のある方は是非学生会に入ってください!

かき氷



七夕



イルミネーション



クリスマス



各係長・委員長の挨拶

庶務係 2-4(C) 矢澤 知紘 (飯田市立飯田西中学校出身)

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。やりたいことに全力で取り組んで、学校生活楽しんでもらいたいです。

さて、学生会では様々な企画を行なっています。高専生活の思い出の1つとしてぜひ友達とご参加ください。また、庶務係の仕事はあまり知られていないと思います。学生会の運営を支える係です。役立つことでやりがいを感じられると思います。興味を持っていただけると嬉しいです。

渉外風紀委員会 3E 矢花 大季 (長野市立更北中学校出身)

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。そして長野高専ようこそ。

さて、この渉外風紀委員会では献血活動の呼びかけやボランティアの呼びかけ、放課後に子供プラザや児童センターに行く活動、清掃デーの運営、ビジュアルコンテストの開催などを行なっています。

これを見ているそのあなた、ぜひ渉外風紀に入ってください! もちろん部活に入っているのも大丈夫。中学の頃生徒会を引っ張っていた方、高専に入って何かをしたいと思っている方、色々聞ける先輩が欲しい方、どんな方でもお待ちしております!

書記係 3J 宮崎 由衣 (長野市立東部中学校出身)

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。希望を抱いて高専にやってきた方が多いと思います。その高専生活をより充実したものにするために部活動や学生会に入るのも1つの道です。少しでも、いいなあ、と思ったならとらええず訪れてみると、思いがけない学校生活になるかもしれませんよ。

学生会の書記係では、週1で行なわれる定例会での板書、年2回の学生総会で使用する議案書のまとめやスライド作りを行ないます。学生会の書記係も常時募集しているので、ぜひいらしてください。

会計係 2-2(S) 三浦 旺太 (佐久市立浅間中学校出身)

新入生のみなさんご入学おめでとうございます。

会計係は、みなさんから頂いた学生会費をそれぞれの係、委員会へ振り分け学生会企画などをサポートする係です。学生会企画に使われるお金はみなさんに直接関わってくるものなので、学生会では楽しんでいただける企画を作り上げて行きたいと思っています。

「お金」という大切なものを管理させていただく重要な係ですので、しっかりと責任を持ってやりたいと思います。1年間よろしくお祈りします。

部長会 4J 関 俊介 (安曇野市立豊科南中学校出身)

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。長野高専は部・同好会の数が比較的多く、合計すると50を超える課外活動があります。この中には、野球やサッカーといったメジャーなものからロボコンのように高専らしいものまで幅広い選択肢があります。なので、興味を持ったらぜひその部や同好会を訪ねてみてください! きっと先輩方が温かく迎えてくれるはず。そして、先輩と仲良くなれば、授業の事やテストのこと、進路のことなどの相談にも乗ってもらえるかもしれません。

それでも、入りたい場所がどうしても見つからない...というときには、学生会に入ることも選択肢の1つです。優しくて愉快な先輩方が待っていますよ!

広報委員会 3E 小澤 佳奈 (飯山市立城北中学校出身)

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

広報委員会は秀嶺と翠嶺の作成を主にやっています。秀嶺は月1回程度、学生会企画のお知らせや活動報告を記事にして各教室に掲示しているものです。翠嶺はクラス紹介や部・同好会の紹介などをまとめた冊子で年度末に配布しています。

皆さんにも原稿を依頼する場合がありますので、その際はご協力をお願いします。

また企画の紹介をしてみたい、広報の仕事に興味があるという方はお気軽に学生会にお越しください。

企画係 3E 土屋 開士 (長野市立松代中学校出身)

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

企画係では、年間を通して季節や、流行に沿った様々なイベントを企画、運営しています。学生の皆さんに楽しんで貰えるようなイベントばかりなので、積極的に参加してください。

イベントの詳細は、各クラスにポスター等を掲示するので、忘れずに確認してください。

企画係は、学生の皆さんが配布場所に長い行列を作り、笑顔で配布物を受け取ってくれることが、一番のやりがいと言えます。企画係の活動に少しでも興味がある人は気軽に学生会へ足を運んでください!



後援会だより

後援会事務局

〒381-8550 長野市大学徳間716
 学生食堂2F
 TEL・FAX (026)236-9305
 E-mail: nctkouen@sea.plala.or.jp
 事務局員 小林 啓子

新入生保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。
 今年度入学式は中止となり、保護者の皆様にご挨拶ができないのは大変残念なことです。そして支部会でも新入生歓迎会開催予定でしたが、ほとんど中止となりました。新型コロナウイルスの流行が終息し、支部より案内状がお手元に届いた時には、是非ともご出席いただけるようお願いいたします。
 先生や、支部長から適切なアドバイスがいただけます。会員の皆様には、後援会が実施している事業趣旨を何卒ご理解いただき、ご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年度後援会役員名簿			
役職名	氏名	住所	支部名
会長	小出 巧	上高井郡高山村	須 高
副会長	倉沢 弘二	中野市	岳 南
	高橋 健也	下高井郡木島平村	飯水 岳北
支部長	丸山 治輝	飯山市	飯水 岳北
	山内 薫	中野市	岳 南
	市川 毅	須坂市	須 高
	荒井 春義	上水内郡飯綱町	上 水
	久保田正利	長野市	長 野
	若林 栄一	千曲市	更 埴
	宇治野智恵	上田市	上 小
	山口 哲	佐久市	佐 久
	降旗 敏深	大町市	大 北
	上條 順市	安曇野市	松 本
	宮沢 和一	山梨県北杜市	諏 訪
	羽場 篤	駒ヶ根市	上 伊 那
	原 満輝	飯田市	飯 下
	黒岩 慎	上高井郡高山村	専 攻 科

係る皆様のお力を

R2年度 後援会会長 小出 巧



本会役員として3年目を迎え、令和2年度後援会長任を仰せつかりました須高支部の小出巧です。学生のためにより良い高専ライフが送れるよう、会員の皆様と共に前進的な後援会活動を作り、精進していくことを誓いまして、任期終了まで精一杯職を全うしたいと思います。係る皆様のお力添えを賜ります。どうぞよろしく申し上げます。

学生のチャレンジを応援します

R2年度 後援会副会長 倉沢 弘二



昨年に続き、副会長を務める岳南支部倉沢です。高専生が充実した学校生活が送れるよう、学校と協力しながら後援会として、全力サポートしていく所存です。会員の皆様のご理解とお力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

～「ONE TEAM」になって～

R2年度 後援会副会長 高橋 健也



本年度より、副会長を務めさせていただくことになりました、飯水岳北支部の高橋です。高専に通う学生の皆さんが、夢や希望を持って輝かしい未来へと歩んでいかれるよう、先生方・保護者の皆様のお力をお借りしながら、後援会活動に取組んでまいりたいと思います。どうぞよろしく申し上げます。

会長終わりの挨拶

こんにちは、平成31年度後援会会長を務めました佐久支部の後藤資幸です。後援会会員の皆さまにおかれましては、日頃より後援会の運営に日々ご尽力いただき、心より感謝申し上げます。
 私も皆さまと同じ学生の保護者でございます。1、2年生の時は地元支部活動、3、4、5年生は後援会本会の役員として、子の成長と共に、長野高専に通う学生が高専ライフをより良く過ごせるよう、学校、教職員の皆さまと連携して5年間を過ごさせていただきました。
 近年の活動を振り返りますと、学生の学びに合わせた支援、留学生への支援、各種部活動への支援、学校の環境に合わせた支援など、多くのことがありました。特に長野高専が主幹校となって開催した

ロボコン地区大会などは思い出深い出来事です。これらの実現には、後援会事務局が常に学校側と連携をとって進めてくださったことがとても大きいですが、本当にありがとうございました。
 高専で過ごす5年間は、学生の将来を位置づける大切な期間であり、仲間、教職員に囲まれたとてもありがたい環境であると感じています。夢と希望を持って集いあった、未来あふれる学生のため、我々後援会の活動が学生にとって良いものでありますよう、引き続きまして会員の皆様のご理解、ご尽力を賜りたいと思います。5年間、大変にありがとうございました。
 令和2年3月31日
 佐久支部 後藤資幸

校務分掌



- 校長 土居 信数
- 副校長(教務主事) ... 久保田 和男 — 教務主事補 北山 光也 藤田 悠林 本 厚志
- 副校長(学生主事) ... 児玉 英樹 — 学生主事補 鈴木 伸哉 轟 直希 平戸 良弘 西信 洋和
- 副校長(寮務主事) ... 松下 英次 — 寮務主事補 相馬 顕子 百瀬 成空 浅野 憲哉 赤瀬 正樹
- 副校長(専攻科長) ... 楡井 雅巳 — 専攻長 生産環境システム専攻 ... 柳澤 憲史 生産環境システム専攻 ... 渡辺 誠一
- 副校長(総務主事) ... 鈴木 宏
- 副校長(研究主事) ... 小野 伸幸
- 学科長 機械工学科 岡田 学 電気電子工学科 古川 万寿夫 電子制御工学科 中山 英俊 電子情報工学科 西村 治 環境都市工学科 西川 嘉雄 一般科 富永 和元
- 教育支援センター長 久保田 和男
- グローバル教育推進センター長 渡辺 昌俊
- 男女共同参画推進室長 酒井 美月
- 学生相談室長 濱口 直樹

- 図書館長 富永 和元
- 広報企画室長 鈴木 宏
- 地域共同テクノセンター長 古本 吉倫
- 情報教育センター長 藤澤 義範
- 技術教育センター長 岡田 学
- 国際交流センター長 山崎 真紀
- タイ協働センター長 堀口 勝三
- グローバルエンジニア育成センター長 富永 和元
- 学級担任

学年主任	1組	2組	3組	4組	5組	学級副担任
1年	小林 茂樹	小林 茂樹	牧 千夏 柳沼 晋	山崎 真紀	佐久間敏幸	小池 博明
2年	板屋 智之	板屋 智之	二星 潤 奥村 紀浩	滝沢 善洋	小川 裕樹	西信 洋和
学年主任	機 械	電 気 電 子	電 子 制 御	電 子 情 報	環 境 都 市	
3年	押田 京一	小林 裕介	秋山 正弘	沼田 優子	押田 京一	轟 直希
4年	浅野 憲哉	宮下 大輔	百瀬 成空	田中 秀登	芦田 和毅	浅野 憲哉
5年	柄澤 孝一	北山 光也	柄澤 孝一	鈴木 伸哉	荒井 善昭	酒井 美月

(注)M、E、S、J、Cと記す場合は、それぞれ、機械工学科、電気電子工学科、電子制御工学科、電子情報工学科、環境都市工学科の略称です。また、AP、AEと記す場合は、それぞれ、専攻科生産環境システム専攻、専攻科電気情報システム専攻の略称です。
 「学園だより」バックナンバーは以下にアクセスすることにより、PDFでダウンロード可能です。<http://www.nagano-nct.ac.jp/>